

# 環境・エネルギー

## 外部環境

### 機会

- 脱原発依存社会への期待(A)
- 国際的な再生可能エネルギー重視への動き(B)
- 次世代エネルギー技術の開発の進展(C)
- 環境産業の市場拡大(D)
- 成長社会から成熟社会への転換（価値観やライフスタイルの多様化）(E)
- 東日本大震災を契機とした省エネの意識や行動の変化(F)
- 地球環境問題に対する高い意識(G)

### 脅威

- 震災時のライフライン確保への不安（特に冬場）(H)
- 全国的な電力不足への不安（計画停電）(I)
- 世界規模のエネルギー危機の懸念(J)
- 地球環境問題の深刻化(K)

### 強み

- 熱供給ネットワークの整備①
- 市内の再生可能エネルギーの賦存量の高さ②
- 積雪寒冷地技術の保有③
- 道内の人口・経済の集積地、北海道のけん引役④
- 市街地と隣接する豊かな自然環境⑤
- 一人当たり都市公園面積が広い⑥
- 自然と共生した札幌のライフスタイル⑦
- 計画的に整備された交通ネットワーク⑧

### 機会×強み⇒【強みで機会を活かす方策】

#### <次世代エネルギーなど環境先進都市の実現>

- 自立分散型のエネルギーネットワークを展開します (①×(A))
  - ✓ 都心部におけるエネルギーネットワークの展開手法の検討
  - ✓ 都心部以外における既存の熱供給インフラの活用
- 次世代エネルギーシステムの開発・利用を促進します (②③④×(A)(B)(C)(D))
  - ✓ 次世代エネルギー研究・開発・普及（広域的取組による再生可能エネルギーの普及促進）
  - ✓ 次世代エネルギーを活用した環境産業の振興
- 自然と共生する都市づくりを推進します (⑤⑥⑦×(G))
  - ✓ 既成市街地におけるみどりの創出と連系の推進
  - ✓ エネルギー創出の場など、市街地の外の有効活用

### 脅威×強み⇒【強みで脅威を克服する方策】

#### <災害時に強いまちづくり>

- 次世代エネルギーシステムの開発・利用を促進します (②③④×(H)(I)(J))
  - ✓ 次世代エネルギー研究・開発・普及（従来の系統電力に過度に頼らないエネルギーシステムの構築、家庭向け再生可能エネルギーの普及促進）

#### <環境に配慮したまちづくり>

- エネルギー効率の良いコンパクトなまちづくりを推進します (⑧×(K))
  - ✓ 公共交通を軸とした交通体系の確立
  - ✓ 交通基盤の体系と対応した土地利用の誘導

### 内部要因

### 弱み

- 冬期間のエネルギー消費量が多い⑨
- 民生・運輸部門のエネルギー消費が多い⑩
- 市内CO2排出量の増加⑪
- 大消費地であり、ごみ排出量も甚大⑫
- ごみの埋立地の減少⑬
- 市民の車への依存度が高い⑭
- 古くに開発された郊外住宅地における人口減少の進展⑮

### <環境負荷を低減するライフスタイルの構築>

- 市民・企業による環境負荷低減の取組を推進します (⑨⑩⑪×(E)(F))
  - ✓ 寒冷地に相応しいエネルギー利用（パッシブハウスや家庭向けコジェネなど冬場のエネルギー消費抑制の取組の加速化）
  - ✓ エネルギーベストミックスの研究・開発・普及
- 資源循環型社会の構築を推進します (⑫⑬×(F)(G))
  - ✓ 廃棄物の減量・リサイクル・再利用の推進
- エコモビリティを強化します (⑩⑭⑮×(F)(G))
  - ✓ 公共交通機関の利用促進、路線バスの利便性向上
  - ✓ 歩行空間ネットワークの充実、自転車利用環境の向上

### 機会×弱み⇒【弱みを克服して機会を逃さない方策】

### <非常時における安心した生活への備え>

- 次世代エネルギーシステムの開発・利用を促進します (⑨×(H)(I)(J))
  - ✓ 次世代エネルギー研究・開発・普及（木質バイオなど代替エネルギーの確保、コジェネの普及促進）

### 脅威×弱み⇒【弱みを克服して最悪の事態を招かない方策】